

社会福祉法人長野県社会福祉協議会
大規模災害ボランティア活動応援事業 募集要項

<p style="text-align: center;">趣 旨</p>	<p>令和元年東日本台風災害では、国、県、市町村等の行政機関、自衛隊、社会福祉協議会、NPO 法人、ボランティア、企業・団体等が「ONE NAGANO」という合言葉の下で復興への想いを一つにして被災地の課題解決に取り組みました。</p> <p>その想いを後世に引き継ぐとともに、大規模災害時に被災者の生活の復旧や再建を支援するため、被災地でボランティア活動を行う団体・グループの活動を応援し、支え合いの地域づくりを推進することを目的に助成するものです。</p>
<p style="text-align: center;">対象となる災害 対象団体・活動</p>	<p>1 対象となる災害</p> <p>地域内外からボランティアを受け入れるための災害ボランティアセンターが設置される（又は設置されることが見込まれる）災害で、長野県が指定する災害</p> <p>2 対象者（以下の条件をすべて満たす団体が対象です）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>被災地において、<u>1日あたり5人以上で活動する団体・グループ</u></p> <p>※被災地が県外の場合は、県内に拠点を置く団体・グループに限ります。</p> <p>※<u>エントリー時の1日あたり活動予定人数が5人以上であっても、実際の活動実績が1日あたり4人以下となった場合は助成できません。また、団体・グループのうち調整役等で被災地での活動実態がない方は、活動者に含めません。</u></p> <p><input checked="" type="checkbox"/>代表者の年齢が18歳以上（年齢は申請時点）</p> <p>※活動者全員が18歳未満の場合は、18歳以上の引率者がいること。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>反社会的活動を行う団体・グループでないこと。</p> <p>3 対象となる活動（以下の条件を満たす活動が対象です）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>復旧期の被災者支援活動（被災者の住宅、宅地、農地等のがれき等の撤去、泥かき、及び被災者の生活支援等）</p> <p>※業務で被災者支援活動を行う場合、及び宗教活動、政治活動又は営利活動を目的とするものは、対象外です。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>災害ボランティアセンター等で内容を証明できるボランティア活動</p>
<p style="text-align: center;">助成額 及び 対象経費</p>	<p>1 助成額</p> <p>1 団体・グループ当たり<u>一つの災害につき上限 20 万円</u>とします。</p> <p>※助成金は活動終了後に口座へ振込みます。</p> <p>※同一災害における同一年度内の申請は1回を限度とします。<u>同一災害へのボランティア活動を同一年度内に複数回行った場合は、年度内の活動全てをまとめて1回で申請してください。</u></p> <p>※他の助成制度との併用は認めますが、同一の助成対象経費に対し助成金を二重に受け取ることはできません。</p> <p>※災害の発生状況を踏まえ助成額に下限を設けることがあります。</p>

	<p>2 助成対象経費</p> <p>(1) 交通費</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>貸切バス利用の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸切バス（運転手込み・燃料代込み）に係る利用料 ・高速道路使用料…高速道路無料措置が受けられない場合に限ります。 <p><input checked="" type="checkbox"/>レンタカー利用の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用料 ・高速道路使用料…高速道路無料措置が受けられない場合に限ります。 ・燃料代…実費 <p><input checked="" type="checkbox"/>マイカー利用の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高速道路使用料…高速道路無料措置が受けられない場合に限ります。 ・燃料代…実費（実費が不明な場合は1 kmにつき15円とします。） <p>※1台当たり3名以上が乗車すること原則とし、団体・グループの活動人数を3で割った台数を対象とします。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>公共交通機関利用の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出発地から被災地までの合理的・経済的な往復経路に係る交通費 <p>(2) 宿泊費</p> <p>食事代を除く宿泊費（素泊まり）を対象とし、活動日1日ごとに1泊、1人当たり日額8,700円を上限に助成します。</p> <p>※宿泊費に食事代が明記されている場合は食事代を減額します。</p> <p>※食事代込みの宿泊プランで食事代が不明の場合は、1日あたり宿泊費から朝食代500円、夕食代1,000円を減額します。</p> <p>(3) 小型重機又は軽トラックの借上料（県内で発生した災害の場合のみ）</p> <p>被災者支援活動のために小型重機又は軽トラックを持参して活動した場合、小型重機1台当たり日額3,000円、軽トラック1台当たり日額1,000円を助成します。（ただし、災害復旧事業等補助金による補助が受けられない場合に限ります。）</p>
<p>応募方法と 助成金交付 までの流れ</p>	<p>1 活動前にエントリーシートの提出</p> <p>助成を希望する団体・グループは、ボランティア活動実施前（概ね活動予定日の1週間前）に、活動者名簿、活動期間等を記載した「助成エントリーシート（別紙）」を県社協へEメール、FAX等で提出してください。</p> <p>エントリーシートが到着次第、内容を確認し問題がなければ、受理した旨を県社協から連絡します。</p> <p>※エントリーシートの受理は、助成金の交付決定を意味するものではありません。活動終了後に提出された各種報告書の内容を県社協で審査した後、助成の可否を決定します。</p> <p>2 活動終了後に報告書の提出</p> <p>ボランティア活動をおこなった団体・グループは、活動終了後2週間以内に</p>

	<p>「助成金交付申請書（様式1）」と「助成金実績報告書（様式2）」、「活動証明書」、「活動写真」、領収書など証拠書（コピー可）の必要書類を添えて提出してください。</p> <p>3 助成金請求書の提出</p> <p>団体・グループから提出された報告書等を県社協で確認・審査の上、助成金交付が適当と判断された団体・グループに対して交付決定通知を発出します。交付決定通知が到着したら、「助成金請求書（様式4）」を提出してください。</p> <p>4 入金確認</p> <p>県社協に助成金請求書が到着しましたら団体・グループへ助成金の入金手続きをおこないますので、ご確認ください。</p>
<p>助成に関する 問合せ先</p>	<p>社会福祉法人長野県社会福祉協議会 まちづくりボランティアセンター 〒380-0936 長野市中御所岡田 98-1 長野保健福祉事務所内 TEL : 026-226-1882 / FAX : 026-228-0130 E-mail : vcenter@nsyakyō.or.jp / URL : http://www.nsyakyō.or.jp/</p>



(別紙)

年 月 日

大規模災害ボランティア活動応援事業

助成エントリーシート

社会福祉法人長野県社会福祉協議会会長 様

1 団体・グループの概要

団体・グループ名			
代表者氏名・年齢			歳
住所			
電話番号		F A X	
電子メール			

2 活動者名簿 ※代表者以外の活動者の氏名を記入してください。別途名簿添付も可能です。

3 活動概要 (予定)

被災地での活動期間	年 月 日～ 年 月 日
延べ活動日数	日
活動先	都・道・府・県 市・町・村
災害ボランティアセンター名等	
活動人数	名
活動内容 (該当に○をお願いします。)	炊き出し・家財撤去・掃除・泥かき・重機活動 大工等技術活動・物品仕分け その他 ()
小型重機の持参台数	台
軽トラックの持参台数	台

様式第1号

(活動終了2週間以内に提出してください。)

年 月 日

助成金交付申請書

社会福祉法人長野県社会福祉協議会会長 様

申請者住所

団体・グループ名

代表者氏名

㊞

大規模災害ボランティア活動応援事業助成金について、下記のとおり申請します。

申請額 _____ 円

ただし、上記の申請額は、同一の助成対象経費に対し他の助成金と重複して申請をしていません。

注意事項 様式第2号(助成金活動実績報告書)を添付してください。

様式第2号

(活動終了後2週間以内に提出してください。)

年 月 日

助成金実績報告書

社会福祉法人長野県社会福祉協議会会長 様

申請者住所

団体・グループ名

代表者氏名

㊞

大規模災害ボランティア活動応援事業助成金を申請した事業を、別添のとおり実施したので、添付書類を添えて、その実績を報告します。

【添付書類】

1 活動報告書

(必要事項を記入し、災害ボランティアセンター前で、団体・グループ全員が一緒に写った写真と、現地の方のプライバシーに配慮した上で、活動状況を示す写真を添付してください。)

2 ボランティア活動証明書

(本事業の様式(災害ボランティア活動証明書)や災害ボランティアセンター等が発行するボランティア活動証明書又はその写)

3 支出証拠書(領収書)

- ・貸切バス利用料金、レンタカー利用料金又は公共交通機関利用料金等に係る領収書(公共交通による近距離移動等領収書の取得が社会通念上困難である場合はこの限りでない)
- ・高速道路利用料金の領収書(利用期間・区間がわかるもの)
- ・宿泊施設利用料金に係る領収書(食料費は除く)
- ・マイカー移動による燃料費等

大規模災害ボランティア活動応援事業 活動報告書

1 団体・グループ

団体・グループ名			
代表者氏名・年齢			歳
住所			
電話番号		F A X	
電子メール			

2 活動内容等

被災地での活動期間	年 月 日～ 年 月 日																														
延べ活動日数	日																														
活動先	都・道・府・県		市・町・村																												
ボランティア活動受入先 <small>(災害ボランティアセンター名等)</small>																															
活動人数	名																														
小型重機の持参台数	台																														
軽トラックの持参台数	台																														
活動者名簿 (欄が不足する場合、別紙等で追記してください。)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">区分</th> <th style="width: 20%;">氏 名</th> <th style="width: 10%;">年 齢</th> <th style="width: 60%;">住 所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>代表者</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			区分	氏 名	年 齢	住 所	代表者																							
区分	氏 名	年 齢	住 所																												
代表者																															

<p>活動内容等</p> <p>(欄が不足する場合、別紙等で追記してください。)</p>	活動内容	
	活動日	内容 (いずれかに○、その他は具体的に記入)
	月 日	炊き出し・家財撤去・掃除・泥かき・重機活動 大工等技術活動・物品仕分け その他 ()
	月 日	炊き出し・家財撤去・掃除・泥かき・重機活動 大工等技術活動・物品仕分け その他 ()
	月 日	炊き出し・家財撤去・掃除・泥かき・重機活動 大工等技術活動・物品仕分け その他 ()
	月 日	炊き出し・家財撤去・掃除・泥かき・重機活動 大工等技術活動・物品仕分け その他 ()

3 活動状況の写真

(データでの送付も可能です。)

4 申請内訳（欄が不足する場合、別紙等で追記してください。）

(1) 宿泊費以外（単位：円）

支出内容 ※レンタカー代等	経費の内訳 〔 支出内容・経費の内訳と領収書の内容が対比できる〕 〔 よう経路等についてわかりやすく記載してください。〕	助成申請額

(2) 宿泊費（単位：円）

宿泊先名	領収書記載額 (A)	食事代 (B)	助成申請額 (A-B)

※宿泊費のみ助成させていただきます。宿泊費に食事代が含まれていて、食事代が不明の場合は朝食代 500 円、夕食代 1,000 円を引かせていただきます。

注意事項 領収書（コピー可）を A4 版用紙に貼付し、活動報告書に添付してください。

助 成 金 交 付 決 定 通 知 書

(団体・グループ) 様

社会福祉法人

長野県社会福祉協議会会長 印

令和 年 月 日に申請のあった大規模災害ボランティア活動応援事業助成金として、
下記のとおり助成金を交付することに決定したので通知します。

記

助成額 _____ 円

助成金請求書

社会福祉法人長野県社会福祉協議会会長 様

申請者住所

団体・グループ名

代表者氏名

㊞

令和 年 月 日付 第 号で交付決定のあった大規模災害ボランティア活動応援事業助成金について、下記のとおり請求します。

記

請求額 _____ 円

【振込先】

金融機関名	銀行・信組 信金・農協	支店名	支店・出張所
預金種別	普通 ・ 当座	口座番号	
フリガナ			
口座名義			

注1) 団体名又は団体の代表者の口座を記入してください。

(参考様式)

災害ボランティア活動証明書

下記の通り活動したことを証明します。

記

1 団体・グループ

団体・グループ名	
----------	--

2 活動内容等

活動期間	年 月 日～	年 月 日
活動人数	名	
小型重機の活動台数	1日 台 / 延べ	台
軽トラックの活動台数	1日 台 / 延べ	台

※連続せずに日にちを空けてボランティア活動をした場合は、各活動日分の証明書が必要になります。

例：4月1日～4日と、5月1日～2日の2回活動した場合は、4月1日～4日分と5月1日～2日分の計2枚の証明書が必要になります。

活動先災害ボランティアセンター等 証明欄

(証明印を押印ください)

--

大規模災害ボランティア活動応援事業
申請手続きの流れ

ボランティア活動前

- ① 助成エントリーシート（別紙）を提出（電子メール、FAX等）
（概ね活動1週間前）



- ② 内容確認後、受理した旨の連絡

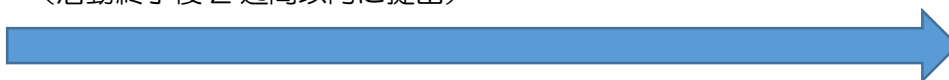


ボランティア活動実施

- ③ 被災地での支援活動
押印された活動証明書や活動写真が実績報告に必要です

ボランティア活動後

- ④ 助成金交付申請書（様式第1号）、助成金実績報告書（様式第2号）、
ボランティア活動証明書、支出証拠書（領収書）を提出
（活動終了後2週間以内に提出）

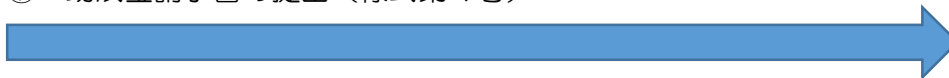


⑤ 審査

- ⑥ 交付決定通知書（様式第3号）



- ⑦ 助成金請求書の提出（様式第4号）



- ⑧ 助成金の交付



ボ
ラ
ン
テ
ィ
ア
活
動
団
体
・
グ
ル
ー
プ

長
野
県
社
会
福
祉
協
議
会